

野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）

野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）

運用報告書(全体版)

第4期（決算日2017年3月6日）

作成対象期間（2016年3月8日～2017年3月6日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2013年6月28日から2028年3月6日までです。	
運用方針	エマージング・ボンド・オープンマザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主としてエマージング・カントリーの政府、政府機関、もしくは企業の発行する債券（エマージング・マーケット債）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。通常の優良格付けを有する債券に比べ高水準のインカムゲインの確保に加え、金利や為替、信用力等投資環境の好転等によるキャピタルゲインの獲得を目指します。	
	実質組入外貨建て資産については、エマージング・カントリーの自国通貨建て資産を除き、原則として為替ヘッジを行います。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	為替ヘッジあり／為替ヘッジなし	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、債券に直接投資する場合もあります。
	マザーファンド	エマージング・カントリーの政府、政府機関、もしくは企業の発行する債券（エマージング・マーケット債）を主要投資対象とします。
主な投資制限	為替ヘッジあり／為替ヘッジなし	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2013年6月28日	10,000	—	—	100.00	—	—	—	1
1期(2014年3月5日)	10,166	0	1.7	104.08	4.1	95.6	—	1
2期(2015年3月5日)	10,372	0	2.0	108.62	4.4	96.6	—	2
3期(2016年3月7日)	10,225	0	△1.4	110.97	2.2	94.8	—	1
4期(2017年3月6日)	11,047	0	8.0	120.67	8.7	93.5	—	3

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○ベンチマーク（＝JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース））は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global（米ドルベース）をもとに、当社が為替ヘッジコストを考慮して円換算したものです。（設定時を100として指数化しています。）
 ○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバルは、エマージング諸国の発行するブレディ債、ユーロ債、市場性のあるローン等で構成される、エマージング債市場の代表的な指数です。構成銘柄はすべて米ドル建てとなっています。
 ○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global）は、J.P.Morgan Securities LLCが公表している、エマージング・マーケット債を対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。
 (出所) J.P.Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	ベ ン チ マ ー ク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2016年3月7日	円	%		%	%	%
	10,225	—	110.97	—	94.8	—
3月末	10,399	1.7	112.95	1.8	92.8	—
4月末	10,534	3.0	114.72	3.4	94.4	—
5月末	10,564	3.3	114.92	3.6	95.4	—
6月末	10,867	6.3	118.87	7.1	90.7	—
7月末	11,024	7.8	120.63	8.7	94.2	—
8月末	11,239	9.9	123.00	10.8	96.4	—
9月末	11,239	9.9	123.04	10.9	94.6	—
10月末	11,028	7.9	121.10	9.1	97.6	—
11月末	10,600	3.7	115.96	4.5	94.9	—
12月末	10,749	5.1	117.26	5.7	98.0	—
2017年1月末	10,865	6.3	118.48	6.8	95.9	—
2月末	11,069	8.3	120.95	9.0	94.0	—
(期 末) 2017年3月6日	11,047	8.0	120.67	8.7	93.5	—

*騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			ベ ン チ マ ー ク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落	中 率 落 率	期 騰 落	中 率 落 率			
(設定日)	円	円	%			%	%	%	百万円
2013年6月28日	10,000	—	—	—	100.00	—	—	—	1
1期(2014年3月5日)	10,519	0	5.2	108.12	8.1	95.7	—	—	1
2期(2015年3月5日)	12,586	0	19.7	132.73	22.8	95.7	—	—	6
3期(2016年3月7日)	11,917	0	△ 5.3	129.61	△ 2.4	94.6	—	—	7
4期(2017年3月6日)	13,118	0	10.1	143.36	10.6	93.3	—	—	7

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○ベンチマーク（＝JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース））は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global（米ドルベース）をもとに、当社が円換算したものです。（設定時を100として指数化しています。）
 ○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバルは、エマージング諸国の発行するブレイディ債、ユーロ債、市場性のあるローン等で構成される、エマージング債市場の代表的な指数です。構成銘柄はすべて米ドル建てとなっています。
 ○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global）は、J.P.Morgan Securities LLCが公表している、エマージング・マーケット債を対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。
 （出所）J.P.Morgan Securities LLC、ブルームバーク

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落	率	騰 落	率		
(期 首)	円	%		%		%	%
2016年3月7日	11,917	—	—	129.61	—	94.6	—
3月末	12,023	0.9	130.84	0.9	93.8	—	—
4月末	11,892	△ 0.2	129.56	△ 0.0	94.2	—	—
5月末	12,061	1.2	131.29	1.3	94.1	—	—
6月末	11,554	△ 3.0	126.11	△ 2.7	91.4	—	—
7月末	11,901	△ 0.1	130.00	0.3	92.9	—	—
8月末	12,013	0.8	131.13	1.2	94.9	—	—
9月末	11,803	△ 1.0	128.74	△ 0.7	95.3	—	—
10月末	12,017	0.8	131.59	1.5	94.6	—	—
11月末	12,386	3.9	135.23	4.3	93.1	—	—
12月末	13,001	9.1	141.98	9.5	95.2	—	—
2017年1月末	12,880	8.1	140.64	8.5	96.1	—	—
2月末	13,005	9.1	142.11	9.6	95.3	—	—
(期 末)							
2017年3月6日	13,118	10.1	143.36	10.6	93.3	—	—

*騰落率は期首比です。

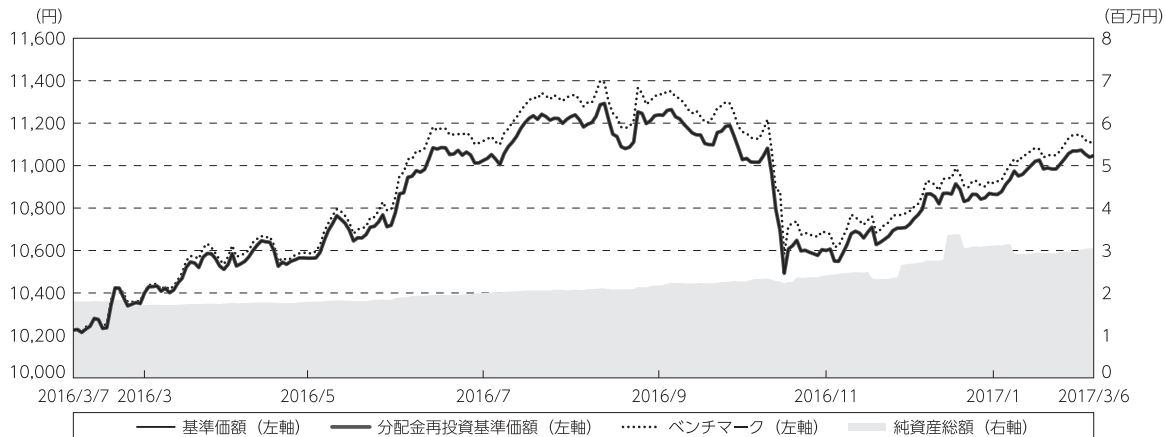
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2016年3月7日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース）です。ベンチマークは、作成期首（2016年3月7日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

○基準価額の主な変動要因

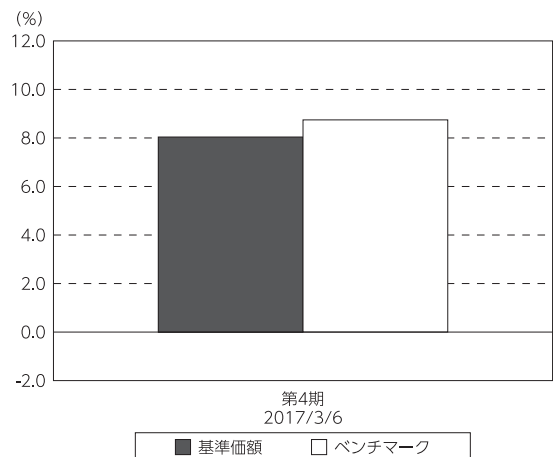
基準価額は、当作成期首10,225円から当作成期末11,047円となりました。

- ・2016年4月は、3月の中国の輸出が市場予想を上回ったことや、主要産油国会合において原油の増産凍結が合意できなかったものの、5月に再度会合が開かれるとの観測を背景に原油価格が上昇したことなどから、新興国債券市場が上昇したこと。
- ・2016年7月は、世界の主要中央銀行が、英国のEU（欧州連合）離脱にかかる世界的混乱に対応し、金融政策を緩和するとの期待が高まったことや、中国の4-6月期実質GDP（国内総生産）成長率が市場予想を上回ったことなどを背景に、投資家のリスク回避姿勢が後退したことから、新興国債券市場が上昇したこと。
- ・2016年11月は、共和党候補のトランプ氏が米国大統領選挙で当選したことを受けて、同氏が掲げていた保護主義的な貿易政策が新興国経済に悪影響を与えるとの懸念が高まったことなどから、新興国債券市場が下落したこと。
- ・2016年12月にOPEC（石油輸出国機構）が原油減産に合意したことで、各加盟国が原油減産を遵守したことや、2017年2月には中国の1月貿易統計で輸出入の伸びが示されたことなどから、新興国債券市場が上昇したこと。
- ・当作成期を通じて、米ドル建てエマージング債券から利息収入を得られたこと。

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は+8.0%となり、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース）の+8.7%を0.7ポイント下回りました。主な差異要因は、2016年6月に騰落率がベンチマークを上回ったベネズエラをアンダーウェイト（ベンチマークに比べて低めの投資比率）としていたことがマイナスに作用したことなどでした。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース）です。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

◎分配金

- ・収益分配金については、利子・配当等収益や基準価額水準、諸経費等を勘案し、分配は行いませんでした。
- ・留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第4期
	2016年3月8日～ 2017年3月6日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,583

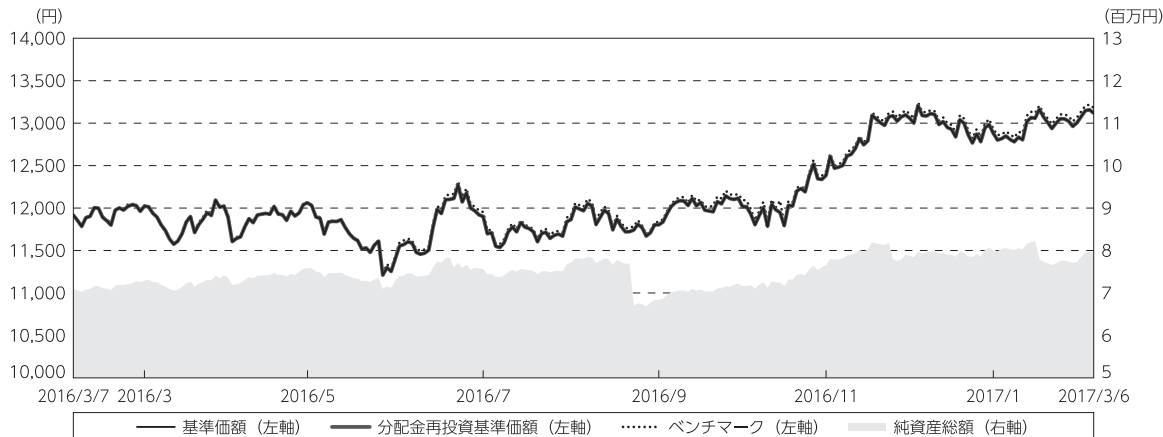
（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2016年3月7日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2016年3月7日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

○基準価額の主な変動要因

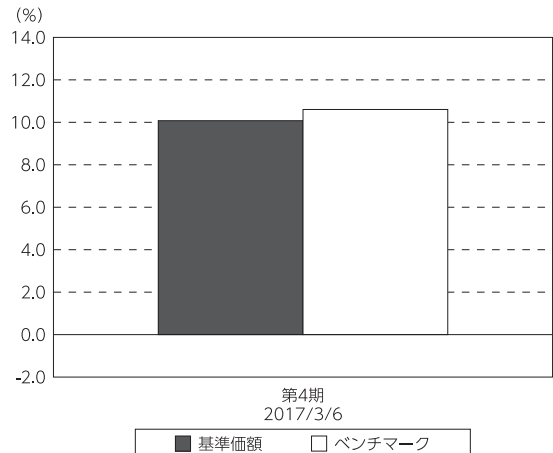
基準価額は、当作成期首11,917円から当作成期末13,118円となりました。

- ・ 2016年4月は、3月の中国の輸出が市場予想を上回ったことや、主要産油国会合において原油の増産凍結が合意できなかったものの、5月に再度会合が開かれるとの観測を背景に原油価格が上昇したことなどから、新興国債券市場が上昇したこと。
- ・ 2016年7月は、世界の主要中央銀行が、英国のEU（欧州連合）離脱にかかる世界的混乱に対応し、金融政策を緩和するとの期待が高まったことや、中国の4-6月期実質GDP（国内総生産）成長率が市場予想を上回ったことなどを背景に、投資家のリスク回避姿勢が後退したことから、新興国債券市場が上昇したこと。
- ・ 2016年11月は、共和党候補のトランプ氏が米国大統領選挙で当選したことを受けて、同氏が掲げていた保護主義的な貿易政策が新興国経済に悪影響を与えるとの懸念が高まったことなどから、新興国債券市場が下落したこと。
- ・ 2016年12月にOPEC（石油輸出国機構）が原油減産に合意したことで、各加盟国が原油減産を遵守したことや、2017年2月には中国の1月貿易統計で輸出入の伸びが示されたことなどから、新興国債券市場が上昇したこと。
- ・ 当作成期を通じて、米ドル建てエマージング債券から利息収入を得られたこと。
- ・ ドル／円の為替変動。

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は+10.1%となり、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）の+10.6%を0.5ポイント下回りました。主な差異要因は、2016年6月に騰落率がベンチマークを上回ったベネズエラをアンダーウェイト（ベンチマークに比べて低めの投資比率）としていたことがマイナスに作用したことなどでした。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

◎分配金

- ・収益分配金については、利子・配当等収益や基準価額水準、諸経費等を勘案し、分配は行いませんでした。
- ・留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第4期
	2016年3月8日～ 2017年3月6日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,117

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）／野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

○投資環境

当作成期中の新興国債券市場は、英国のEU離脱投票、米国の大統領選や、商品価格の変動などに左右されました。

為替市場では、当作成期中では、2016年6月に英国のEU離脱を問う国民投票において離脱が決定したことを受けてドル安・円高となったことや、11月にトランプ氏が米国大統領選挙で当選したことなどを背景に、米国の成長政策への期待が広がったことなどでドル高・円安となったことから、当作成期間ではほぼ横ばいとなりました。

○当ファンドのポートフォリオ

【エマージング・ボンド・オープンマザーファンド】

- ・ 主要投資対象であるエマージング・マーケット債を高位に組み入れました。なお、米ドル建てエマージング・マーケット債へのみ投資を行い、現地通貨建て債への投資は行いませんでした。
- ・ 地域別配分は、当作成期末には、アジア：19.4%、アフリカ：10.2%、欧州：20.4%、中東：1.7%、中南米：42.6%としました。
- ・ 国別配分は、アジアでは主にインドネシア・中国、アフリカでは主にエジプト・南アフリカ、欧州では主にロシア・トルコ、中東では主にレバノン、中南米では主にメキシコ・アルゼンチンと分散に配慮した投資を行いました。

【野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）】

主要投資対象である【エマージング・ボンド・オープンマザーファンド】受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建て資産について為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

【野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）】

主要投資対象である【エマージング・ボンド・オープンマザーファンド】受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建て資産について為替ヘッジを行いませんでした。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）／野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

◎今後の運用方針

〔エマージング・ボンド・オープンマザーファンド〕

- ・エマージング・マーケット債を主要投資対象とし、通常の優良格付を有する債券に比べ高水準のインカムゲイン（利息収入）の確保に加え、金利や為替、信用力など投資環境の好転等によるキャピタルゲイン（値上がり益）の獲得を目指します。分散投資とクレジットリスク分析に基づく銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行います。
- ・米国の長期金利や商品市況などの外部環境の動向と共に、ファンダメンタルズ（基礎的諸条件）や政治要因などを中心とした各国の信用力分析を行い、個別債券の割安・割高分析に基づき運用を行います。
- ・ファンダメンタルズが良好な状態を維持している国々を中心に積極的に組み入れを行い、引き続き信用力との比較において債券の割安・割高を評価し、そのポジション（持ち高）の調整を随時検討します。

〔野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）〕

主要投資対象である〔エマージング・ボンド・オープンマザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建て資産については為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

〔野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）〕

主要投資対象である〔エマージング・ボンド・オープンマザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

○1万口当たりの費用明細

(2016年3月8日～2017年3月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 189	% 1.745	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(107)	(0.991)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(70)	(0.646)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(12)	(0.108)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	2	0.016	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.011)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	191	1.761	
期中の平均基準価額は、10,848円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年3月8日～2017年3月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 397	千円 2,070	千口 209	千円 1,106

* 単位未満は切り捨て。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）>

○利害関係人との取引状況等

(2016年3月8日～2017年3月6日)

利害関係人との取引状況

<野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
		うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 11	百万円 0.232226	% 2.1	百万円 12	百万円 0.245792	% 2.0

<エマージング・ボンド・オープンマザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
		うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 2,048	百万円 526	% 25.7	百万円 11,950	百万円 893	% 7.5

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2016年3月8日～2017年3月6日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 －	百万円 －	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2017年3月6日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 363	千口 551	千円 3,030

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

○投資信託財産の構成

(2017年3月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	3,030	98.0
コール・ローン等、その他	63	2.0
投資信託財産総額	3,093	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*エマージング・ボンド・オープンマザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(26,243,932千円)の投資信託財産総額(26,546,887千円)に対する比率は98.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝113.78円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年3月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,045,044
コール・ローン等	37,116
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド(評価額)	3,030,967
未収入金	2,976,961
(B) 負債	2,988,840
未払金	2,966,696
未払信託報酬	22,023
その他未払費用	121
(C) 純資産総額(A－B)	3,056,204
元本	2,766,621
次期繰越損益金	289,583
(D) 受益権総口数	2,766,621口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,047円

(注) 期首元本額は1,760,113円、期中追加設定元本額は1,851,571円、期中一部解約元本額は845,063円、1口当たり純資産額は1.1047円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額138,741,585円。('15年9月11日～'16年9月12日、エマージング・ボンド・オープンマザーファンド)

○損益の状況 (2016年3月8日～2017年3月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	168,397
売買益	480,549
売買損	△312,152
(B) 信託報酬等	△ 38,442
(C) 当期損益金(A＋B)	129,955
(D) 前期繰越損益金	△ 4,230
(E) 追加信託差損益金	163,858
(配当等相当額)	(224,747)
(売買損益相当額)	(△ 60,889)
(F) 計(C＋D＋E)	289,583
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	289,583
追加信託差損益金	163,858
(配当等相当額)	(233,997)
(売買損益相当額)	(△ 70,139)
分配準備積立金	204,137
繰越損益金	△ 78,412

*損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）>

（注）分配金の計算過程（2016年3月8日～2017年3月6日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2016年3月8日～ 2017年3月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	99,005円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	233,997円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	105,132円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	438,134円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,583円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万円当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合
分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合
分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合
分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

○1万口当たりの費用明細

(2016年3月8日～2017年3月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 213	% 1.745	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(121)	(0.991)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(79)	(0.646)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(13)	(0.108)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.009	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	214	1.754	
期中の平均基準価額は、12,211円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年3月8日～2017年3月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 447	千円 2,280	千口 448	千円 2,310

* 単位未満は切り捨て。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）>

○利害関係人との取引状況等

(2016年3月8日～2017年3月6日)

利害関係人との取引状況

<野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）>

該当事項はございません。

<エマージング・ボンド・オープンマザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 2,048	百万円 526	% 25.7	百万円 11,950	百万円 893	% 7.5

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2016年3月8日～2017年3月6日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 —	百万円 —	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2017年3月6日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 1,432	千口 1,431	千円 7,867

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

○投資信託財産の構成

(2017年3月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	7,867	98.2
コール・ローン等、その他	145	1.8
投資信託財産総額	8,012	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*エマージング・ボンド・オープンマザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(26,243,932千円)の投資信託財産総額(26,546,887千円)に対する比率は98.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝113.78円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年3月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,012,197
コール・ローン等	84,283
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド(評価額)	7,867,914
未収入金	60,000
(B) 負債	66,392
未払信託報酬	66,270
その他未払費用	122
(C) 純資産総額(A－B)	7,945,805
元本	6,057,359
次期繰越損益金	1,888,446
(D) 受益権総口数	6,057,359口
1万口当たり基準価額(C／D)	13,118円

(注) 期首元本額は5,958,691円、期中追加設定元本額は1,919,293円、期中一部解約元本額は1,820,625円、1口当たり純資産額は1.3118円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額138,741,585円。('15年9月11日～'16年9月12日、エマージング・ボンド・オープンマザーファンド)

○損益の状況 (2016年3月8日～2017年3月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	796,008
売買益	877,323
売買損	△ 81,315
(B) 信託報酬等	△ 130,882
(C) 当期損益金(A＋B)	665,126
(D) 前期繰越損益金	△ 104,735
(E) 追加信託差損益金	1,328,055
(配当等相当額)	(922,775)
(売買損益相当額)	(405,280)
(F) 計(C＋D＋E)	1,888,446
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	1,888,446
追加信託差損益金	1,328,055
(配当等相当額)	(933,488)
(売買損益相当額)	(394,567)
分配準備積立金	827,280
繰越損益金	△ 266,889

*損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）>

（注）分配金の計算過程（2016年3月8日～2017年3月6日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2016年3月8日～ 2017年3月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	353,423円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,061,166円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	473,857円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,888,446円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	3,117円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万円当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合
分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合
分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合
分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2017年3月6日現在)

<エマージング・ボンド・オープンマザーファンド>

下記は、エマージング・ボンド・オープンマザーファンド全体(4,790,051千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	216,556	218,073	24,812,361	94.2	64.0	67.7	25.2	1.4
合 計	216,556	218,073	24,812,361	94.2	64.0	67.7	25.2	1.4

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。
* 金額の単位未満は切り捨て。
* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
* スタンダード・アンド・プアーズ、ムーディーズ・インベスターズ・サービスによる格付けを採用しています。なお、無格付けが1.6%あります。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当期末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	6.125	1,500	1,553	176,791	2022/ 1 /31	
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	5.875	1,500	1,468	167,055	2025/ 6 /11	
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	8.5	1,000	1,065	121,220	2047/ 1 /31	
	ARGENT-GLOBAL	11.608874	1,000	1,507	171,488	2033/12/31	
	BOLIVARIAN REP OF VZLA	7.75	500	330	37,646	2019/10/13	
	BRAZIL GLOBAL	7.125	2,000	2,245	255,436	2037/ 1 /20	
	DOMINICAN REPUBLIC	7.5	2,000	2,212	251,738	2021/ 5 /6	
	DOMINICAN REPUBLIC	6.875	2,000	2,171	247,016	2026/ 1 /29	
	DOMINICAN REPUBLIC	5.95	1,500	1,541	175,363	2027/ 1 /25	
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	5.0	3,500	3,061	348,351	2045/ 1 /27	
	GOVERNMENT OF JAMAICA	8.0	500	575	65,496	2039/ 3 /15	
	HONDURAS GOVERNMENT	7.5	1,000	1,099	125,125	2024/ 3 /15	
	HUNGARY	5.375	1,000	1,104	125,637	2024/ 3 /25	
	INDONESIA GLOBAL	6.625	1,350	1,650	187,779	2037/ 2 /17	
	IRAQ GLOBAL	5.8	1,000	881	100,251	2028/ 1 /15	
	ISLAMIC REP OF PAKISTAN	7.25	2,000	2,137	243,202	2019/ 4 /15	
	IVORY COAST	5.75	2,940	2,738	311,599	2032/12/31	
	LEBANESE REPUBLIC	6.0	3,000	2,998	341,131	2023/ 1 /27	
	MONGOLIA INTL BOND	10.875	750	872	99,226	2021/ 4 /6	
	NORTHERN LIGHTS III BV	7.0	312	319	36,374	2019/ 8 /16	
	REPUBLIC OF ANGOLA	9.5	1,000	1,013	115,344	2025/11/12	
	REPUBLIC OF ARGENTINA	6.25	3,000	3,169	360,625	2019/ 4 /22	
	REPUBLIC OF ARGENTINA	5.625	2,000	2,026	230,575	2022/ 1 /26	
	REPUBLIC OF ARGENTINA	6.875	2,000	2,017	229,551	2027/ 1 /26	

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	REPUBLIC OF ARGENTINA	7.125	1,000	966	109,911	2036/ 7 / 6	
	REPUBLIC OF AZERBAIJAN	4.75	1,000	1,014	115,382	2024/ 3 / 18	
	REPUBLIC OF COLOMBIA	4.0	3,000	3,075	349,873	2024/ 2 / 26	
	REPUBLIC OF COLOMBIA	4.5	3,000	3,167	360,369	2026/ 1 / 28	
	REPUBLIC OF COLOMBIA	5.0	1,000	991	112,812	2045/ 6 / 15	
	REPUBLIC OF COSTA RICA	4.25	2,000	1,915	217,920	2023/ 1 / 26	
	REPUBLIC OF COSTA RICA	7.0	1,000	968	110,227	2044/ 4 / 4	
	REPUBLIC OF ECUADOR	10.75	2,000	2,219	252,516	2022/ 3 / 28	
	REPUBLIC OF ECUADOR	9.65	1,000	1,075	122,313	2026/12/13	
	REPUBLIC OF GHANA	9.25	1,000	1,047	119,167	2022/ 9 / 15	
	REPUBLIC OF GHANA	7.875	1,000	971	110,579	2023/ 8 / 7	
	REPUBLIC OF GHANA	8.125	500	483	54,975	2026/ 1 / 18	
	REPUBLIC OF HONDURAS	8.75	500	567	64,552	2020/12/16	
	REPUBLIC OF HUNGARY	6.375	3,500	3,918	445,848	2021/ 3 / 29	
	REPUBLIC OF INDONESIA	4.75	2,250	2,390	271,989	2026/ 1 / 8	
	REPUBLIC OF INDONESIA	5.125	3,000	3,110	353,955	2045/ 1 / 15	
	REPUBLIC OF KAZAKHSTAN	6.5	500	581	66,123	2045/ 7 / 21	
	REPUBLIC OF NAMIBIA	5.25	3,000	3,040	345,948	2025/10/29	
	REPUBLIC OF NIGERIA	6.75	750	795	90,499	2021/ 1 / 28	
	REPUBLIC OF NIGERIA	6.375	2,000	2,051	233,415	2023/ 7 / 12	
	REPUBLIC OF NIGERIA	7.875	500	524	59,717	2032/ 2 / 16	
	REPUBLIC OF PANAMA	3.875	3,000	3,030	344,753	2028/ 3 / 17	
	REPUBLIC OF PARAGUAY	4.625	750	773	87,969	2023/ 1 / 25	
	REPUBLIC OF PARAGUAY	6.1	500	515	58,646	2044/ 8 / 11	
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	4.0	3,000	3,195	363,581	2021/ 1 / 15	
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	3.95	3,500	3,575	406,803	2040/ 1 / 20	
	REPUBLIC OF POLAND	3.25	500	493	56,119	2026/ 4 / 6	
	REPUBLIC OF SENEGAL	6.25	2,000	2,028	230,765	2024/ 7 / 30	
	REPUBLIC OF SERBIA	4.875	2,000	2,059	234,295	2020/ 2 / 25	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.375	500	509	57,917	2044/ 7 / 24	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.0	500	475	54,145	2046/10/12	
	REPUBLIC OF SRI LANKA	6.25	500	530	60,377	2020/10/ 4	
	REPUBLIC OF SRI LANKA	5.875	1,500	1,553	176,798	2022/ 7 / 25	
	REPUBLIC OF TURKEY	3.25	2,500	2,255	256,625	2023/ 3 / 23	
	REPUBLIC OF TURKEY	4.875	1,500	1,408	160,255	2026/10/ 9	
	REPUBLIC OF TURKEY	6.0	2,500	2,369	269,574	2041/ 1 / 14	
REPUBLICA ORIENT URUGUAY	5.1	1,000	940	106,953	2050/ 6 / 18		
RUSSIA	7.5	2,568	3,088	351,354	2030/ 3 / 31		
RUSSIAN FEDERATION	4.875	8,000	8,596	978,120	2023/ 9 / 16		
RUSSIAN FEDERATION	5.625	1,600	1,735	197,503	2042/ 4 / 4		
UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	250	251	28,587	2019/ 9 / 1		
UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	1,913	1,895	215,702	2020/ 9 / 1		
UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	913	895	101,919	2021/ 9 / 1		
UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	913	883	100,556	2022/ 9 / 1		
UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	913	873	99,341	2023/ 9 / 1		
UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	913	860	97,957	2024/ 9 / 1		
UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	500	466	53,078	2025/ 9 / 1		

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	UNITED MEXICAN STATES	4.75	2,000	1,922	218,685	2044/ 3 / 8	
	UNITED MEXICAN STATES	4.35	2,000	1,805	205,372	2047/ 1 / 15	
	UNITED MEXICAN STATES	5.75	1,000	972	110,697	2110/10/12	
	URUGUAY GLOBAL	7.875	1,500	1,937	220,420	2033/ 1 / 15	
	VENEZUELA GLOBAL	6.0	2,000	1,119	127,394	2020/12/ 9	
特殊債券 (除く金融債)	BANCO NAC DE DESEN ECONO	6.5	2,000	2,152	244,863	2019/ 6 / 10	
	BANQUE CENT DE TUNISIE	5.75	1,000	947	107,772	2025/ 1 / 30	
	DEVELOPMENT BANK OF KAZA	4.125	1,200	1,194	135,858	2022/12/10	
	ESKOM HOLDINGS LIMITED	6.75	2,000	2,079	236,605	2023/ 8 / 6	
	EXPORT CREDIT BANK OF TU	5.375	1,400	1,362	155,025	2023/10/24	
	PERTAMINA PERSERO PT	4.3	3,000	3,072	349,600	2023/ 5 / 20	
	PERTAMINA PT	4.875	750	790	89,892	2022/ 5 / 3	
	PERTAMINA PT	6.5	1,500	1,653	188,090	2041/ 5 / 27	
	PETRONAS CAPITAL LTD	3.125	2,000	2,008	228,564	2022/ 3 / 18	
	PETRONAS CAPITAL LTD	3.5	1,800	1,830	208,228	2025/ 3 / 18	
	TRANSNET SOC LTD	4.0	500	494	56,289	2022/ 7 / 26	
	普通社債券 (含む投資法人債券)	AEROPUERTOS ARGENT 2000	6.875	1,695	1,756	199,848	2027/ 2 / 1
		BANCO DE COSTA RICA	5.25	1,000	1,018	115,896	2018/ 8 / 12
BANCO NAL COSTA RICA		5.875	500	515	58,629	2021/ 4 / 25	
BRASKEM FINANCE LTD		5.375	1,000	1,047	119,184	2022/ 5 / 2	
CABLEVISION SA		6.5	300	315	35,904	2021/ 6 / 15	
CEMEX SAB DE CV		7.75	2,000	2,255	256,573	2026/ 4 / 16	
CIA LATINO AMERICANA		9.5	500	508	57,885	2023/ 7 / 20	
CNOOC CURTIS FUNDING NO.		4.5	1,800	1,901	216,354	2023/10/ 3	
CNPC GENERAL CAPITAL		3.95	1,000	1,040	118,387	2022/ 4 / 19	
COMISION FED DE ELECTRIC		4.875	1,500	1,535	174,680	2024/ 1 / 15	
COMISION FEDERAL DE ELEC		6.125	1,000	997	113,495	2045/ 6 / 16	
EMPRESA NACIONAL DEL PET		3.75	3,000	2,917	331,960	2026/ 8 / 5	
GAZPROM (GAZ CAPITAL SA)		5.999	1,500	1,622	184,579	2021/ 1 / 23	
GRUPO POSADAS SAB CV		7.875	500	517	58,881	2022/ 6 / 30	
HRVATSKA ELEKTROPRIVREDA		5.875	3,000	3,194	363,523	2022/10/23	
KAZAKHSTAN TEMIR ZHOLY		6.375	1,250	1,354	154,132	2020/10/ 6	
KAZMUNAIGAZ FINANCE SUB		9.125	750	811	92,366	2018/ 7 / 2	
KAZMUNAIGAZ FINANCE SUB		7.0	1,673	1,852	210,740	2020/ 5 / 5	
KOC HOLDINGS AS		5.25	1,925	1,947	221,554	2023/ 3 / 15	
MARFRIG HOLDING EUROPE B		8.0	500	526	59,893	2023/ 6 / 8	
MEXICO CITY AIRPORT TRUS		5.5	500	479	54,585	2046/10/31	
MEXICO CITY ARPT TRUST		4.25	2,000	1,995	226,991	2026/10/31	
PAMPA ENERGIA SA		7.5	2,100	2,121	241,327	2027/ 1 / 24	
PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR		5.5	2,500	2,712	308,628	2021/11/22	
PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR		5.25	1,000	970	110,366	2042/10/24	
PETROBRAS GLOBAL FINANCE		8.375	1,100	1,228	139,763	2021/ 5 / 23	
PETROBRAS GLOBAL FINANCE		6.125	382	393	44,757	2022/ 1 / 17	
PETROBRAS GLOBAL FINANCE		7.375	500	523	59,506	2027/ 1 / 17	
PETROBRAS INTL FIN CO		6.75	2,000	1,827	207,932	2041/ 1 / 27	
PETROLEOS DE VENEZUELA S		5.25	1,375	1,323	150,610	2017/ 4 / 12	
PETROLEOS DE VENEZUELA S		8.5	7,681	6,302	717,071	2020/10/27	

野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）／野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	普通社債券 (含む投資法人債株)	PETROLEOS DE VENEZUELA S	9.75	4,895	2,465	280,565	2035/5/17
		PETROLEOS MEXICA PEMEX	4.875	4,670	4,792	545,300	2022/1/24
		PETROLEOS MEXICANOS	4.25	2,350	2,239	254,815	2025/1/15
		PETROLEOS MEXICANOS	6.5	1,000	1,067	121,403	2027/3/13
		PETROLEOS MEXICANOS	6.75	1,000	995	113,211	2047/9/21
		SINOCHEM OVERSEAS CAPITA	4.5	1,250	1,317	149,950	2020/11/12
		SINOPEC GRP OVERSEA 2012	3.9	2,000	2,065	235,061	2022/5/17
		STATE GRID OVERSEAS INV	3.125	750	752	85,584	2023/5/22
		STATE OIL CO OF THE AZER	4.75	1,000	982	111,743	2023/3/13
		TRANSPORT DE GAS DEL SUR	9.625	375	405	46,144	2020/5/14
		TURKIYE HALK BANKASI	3.875	2,500	2,405	273,750	2020/2/5
		VTR FINANCE BV	6.875	2,500	2,672	304,077	2024/1/15
		YAPI VE KREDI BANKASI AS	5.125	1,500	1,509	171,803	2019/10/22
		YPF SOCIEDAD ANONIMA	8.5	1,500	1,650	187,737	2021/3/23
合 計						24,812,361	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

エマージング・ボンド・オープン マザーファンド

運用報告書

第20期（決算日2016年3月10日）

作成対象期間（2015年3月11日～2016年3月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	エマージング・マーケット債を主要投資対象とし、通常の優良格付けを有する債券に比べ高水準のインカムゲインの確保に加え、金利や為替、信用力など投資環境の好転等によるキャピタルゲインの獲得を目指します。 エマージング・マーケット債への投資にあたっては、以下を含む債券に投資することを基本とします。 ・1989年のブレディ提案に基づいてエマージング・カントリーが発行し、米国市場やユーロ市場等の国際的な市場で流通する債券（ブレディ債）。 ・ユーロ市場をはじめとする国際的な市場で主として米ドル建てで発行され、流通するエマージング・マーケット債で上記ブレディ債以外の債券（ユーロ債）。 ・エマージング・カントリーの政府・政府機関等が自国市場において米ドル建てで発行し、流通する債券（現地米ドル建債）。 ・エマージング・カントリーの政府・政府機関等が自国市場において自国通貨建てで発行し、流通する債券（現地通貨建債）。 分散投資とクレジットリスク分析に基づく銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行います。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 な 投 資 対 象	エマージング・カントリーの政府、政府機関、もしくは企業の発行する債券（エマージング・マーケット債）を主要投資対象とします。
主 な 投 資 制 限	株式への投資は転換社債を転換したもの等に関し、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の10%未満とします。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率			
	円	%		%	%	%	百万円
16期(2012年 3 月12日)	31,945	13.5	408.45	13.1	94.8	—	80,418
17期(2013年 3 月11日)	41,525	30.0	524.97	28.5	95.0	—	197,752
18期(2014年 3 月10日)	42,403	2.1	547.89	4.4	96.2	—	90,533
19期(2015年 3 月10日)	51,462	21.4	670.42	22.4	96.4	—	53,879
20期(2016年 3 月10日)	48,990	△ 4.8	649.77	△ 3.1	93.4	—	32,937

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○ベンチマーク（＝JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース））は、J.P.Morgan Emerging Market Bond Index Global（米ドルベース）をもとに、当社において円換算したものです。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で円換算しております。

○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（J.P.Morgan Emerging Market Bond Index Global）は、J.P.Morgan Securities LLCが公表している、エマージング・マーケット債を対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

（出所）J.P.Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

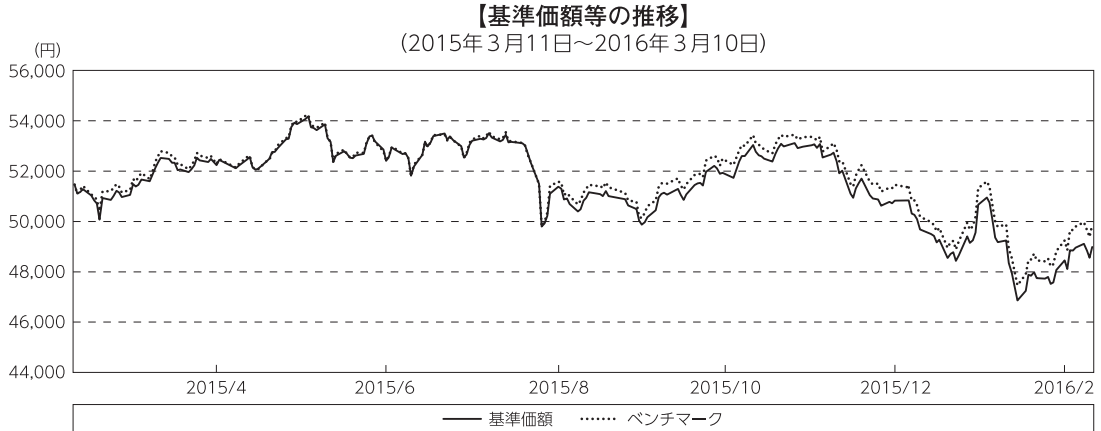
年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2015年 3 月10日	51,462	—	670.42	—	96.4	—
3 月末	51,489	0.1	673.38	0.4	96.0	—
4 月末	52,237	1.5	681.15	1.6	96.5	—
5 月末	53,871	4.7	702.87	4.8	96.7	—
6 月末	52,415	1.9	682.87	1.9	95.2	—
7 月末	53,211	3.4	693.85	3.5	93.6	—
8 月末	51,383	△0.2	671.94	0.2	94.7	—
9 月末	49,871	△3.1	653.07	△2.6	94.1	—
10月末	51,886	0.8	683.06	1.9	94.4	—
11月末	53,033	3.1	695.15	3.7	97.4	—
12月末	50,828	△1.2	670.31	△0.0	94.3	—
2016年 1 月末	50,670	△1.5	668.62	△0.3	95.1	—
2 月末	48,457	△5.8	641.53	△4.3	95.5	—
(期 末)						
2016年 3 月10日	48,990	△4.8	649.77	△3.1	93.4	—

* 騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首51,462円から当作成期末48,990円となりました。

- ・ 2015年10月は、9月の中国製造業PMI（購買担当者景気指数）が市場予想を上回ったことから、中国が世界経済の重しになるとの懸念が後退し、新興国債券市場が上昇したこと。
- ・ 2015年12月は、米国の利上げによる景気への影響に対する懸念が強まったことに加え、原油を中心に商品価格が下落したことや、中国経済への懸念が強まったことを背景として新興国債券市場が下落したこと。
- ・ 2016年2月は、原油生産の調整をめぐってロシアとサウジアラビアなど4カ国が合意したことを背景に原油価格が上昇したことや、中国の経済支援策への期待の高まりなどから新興国債券市場が上昇したこと。
- ・ 当作成期を通じて、米ドル建てエマージング債券から利息収入を得られたこと。
- ・ ドル／円の為替変動

○投資環境

当作成期中の新興国債券市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策、中国の景気動向、商品価格の変動などに左右されました。

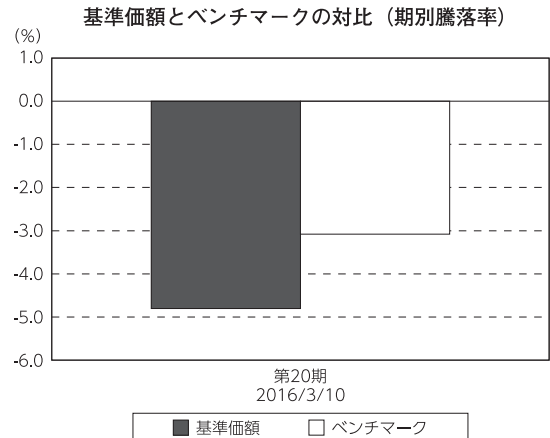
為替市場では、当作成期中では、2016年1月末に日銀が予想外の追加金融緩和を決定したことを背景に、ドル高・円安となる局面もありましたが、原油価格などの商品価格が下落したことなどを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、当作成期間ではドル安・円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

- ・ 主要投資対象であるエマージング・マーケット債を高位に組み入れました。なお、米ドル建てエマージング・マーケット債へのみ投資を行い、現地通貨建て債への投資は行いませんでした。
- ・ 地域別配分は、当作成期末には、アジア：20.5%、アフリカ：7.0%、欧州：26.2%、中東：1.7%、中南米：38.0%としました。
- ・ 国別配分は、アジアでは主にインドネシア・中国、アフリカでは主に南アフリカ・ナミビア、欧州では主にトルコ・ロシア、中東では主にイスラエル・イラク、中南米では主にメキシコ・ブラジルと分散に配慮した投資を行いました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は－4.8%となり、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）の－3.1%を1.7ポイント下回りました。主な差異要因は、2015年10月に騰落率がベンチマークを上回ったブラジルをアンダーウェイト（ベンチマークに比べて低めの投資比率）としていたことがマイナスに作用したことなどでした。



(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

- ・エマージング・マーケット債を主要投資対象とし、通常の優良格付を有する債券に比べ高水準のインカムゲインの確保に加え、金利や為替、信用力など投資環境の好転等によるキャピタルゲインの獲得を目指します。分散投資とクレジットリスク分析に基づく銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行います。
- ・米国の長期金利や商品市況などの外部環境の動向と共に、ファンダメンタルズや政治要因などを中心とした各国の信用力分析を行い、個別債券の割安・割高分析に基づき運用を行います。
- ・ファンダメンタルズが良好な状態を維持している国々を中心に積極的に組み入れを行い、引き続き信用力との比較において債券の割安・割高を評価し、そのポジション（持ち高）の調整を随時検討します。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年3月11日～2016年3月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 19	% 0.037	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(16)	(0.031)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	19	0.037	
期中の平均基準価額は、51,612円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2015年3月11日～2016年3月10日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 356,449	千米ドル 450,358 (6,291)
		特殊債券	14,142	20,257 (198)
		社債券（投資法人債券を含む）	61,220	92,695 (5,681)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2015年3月11日～2016年3月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,344	百万円 —	% —	百万円 20,592	百万円 4,276	% 20.8

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年3月10日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	291,161	271,480	30,761,401	93.4	45.6	71.1	20.7	1.6
合 計	291,161	271,480	30,761,401	93.4	45.6	71.1	20.7	1.6

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* スタンダード・アンド・プアーズ、ムーディーズ・インベスターズ・サービスによる格付けを採用しています。なお、無格付けが1.9%あります。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	国債証券	%	千米ドル	千米ドル	千円	
		—	1,200	1,972	223,522	2033/12/31
		5.95	1,000	1,137	128,890	2023/8/22
		7.158	1,800	1,572	178,218	2045/3/12
		6.875	2,000	2,076	235,231	2026/1/29
		7.45	1,000	1,007	114,159	2044/4/30
		5.875	1,500	1,612	182,712	2019/1/15
		4.875	3,500	3,477	394,007	2021/1/22
		4.25	4,000	3,555	402,817	2025/1/7
		5.625	2,000	1,640	185,828	2041/1/7
		5.0	3,500	2,616	296,447	2045/1/27
		7.625	1,000	1,087	123,224	2025/7/9
		7.5	1,000	1,067	120,941	2024/3/15
		6.625	3,350	3,738	423,652	2037/2/17
		5.8	1,500	970	109,967	2028/1/15
		7.25	3,000	3,120	353,527	2019/4/15
		5.75	3,000	2,647	299,988	2032/12/31
		5.5	750	765	86,788	2042/12/11
		6.75	2,500	3,162	358,342	2034/9/27
		7.0	437	418	47,441	2019/8/16
		9.5	2,000	1,750	198,292	2025/11/12
		6.0	1,000	976	110,624	2020/9/30
		8.95	1,000	1,032	116,992	2018/1/26
		3.25	2,000	2,126	240,897	2021/9/14
		3.125	2,000	2,015	228,319	2026/1/21
		4.0	3,000	2,952	334,491	2024/2/26
		5.625	2,500	2,381	269,819	2044/2/26
		5.0	3,000	2,662	301,687	2045/6/15
		4.25	2,000	1,820	206,224	2023/1/26
		7.0	1,000	875	99,175	2044/4/4
		10.5	1,000	800	90,676	2020/3/24
		7.95	500	377	42,774	2024/6/20
		8.125	1,000	764	86,677	2026/1/18
		10.75	1,000	931	105,525	2030/10/14
		8.75	1,000	1,128	127,898	2020/12/16
		6.375	3,500	3,971	449,989	2021/3/29
		7.625	2,500	3,459	391,964	2041/3/29
		3.75	2,000	2,004	227,124	2022/4/25
		5.25	2,000	1,940	219,898	2042/1/17
		5.125	1,000	954	108,132	2045/1/15
		6.5	1,000	1,012	114,695	2045/7/21
		2.75	2,500	2,561	290,195	2020/1/12
		6.625	3,000	3,630	411,328	2022/2/1
		5.25	3,000	2,823	319,908	2025/10/29
		6.375	1,000	898	101,813	2023/7/12
		4.0	1,500	1,567	177,613	2024/9/22
		3.75	2,300	2,351	266,476	2025/3/16

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	国債証券	%	千米ドル	千米ドル	千円	
	特殊債券 (除く金融債)					

銘 柄			当		期 末		償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
特殊債券 (除く金融債)	HUNGARIAN DEVELOPMENT BA	6.25	800	884	100,166	2020/10/21	
	MOZAMBIQUE EMATUM FINANC	6.305	2,912	2,253	255,374	2020/9/11	
	PERTAMINA PERSERO PT	4.3	1,000	950	107,704	2023/5/20	
	PERTAMINA PT	4.875	750	743	84,294	2022/5/3	
	PERTAMINA PT	6.5	1,500	1,365	154,728	2041/5/27	
	PETRONAS CAPITAL LTD	3.125	2,000	2,007	227,509	2022/3/18	
	PETRONAS CAPITAL LTD	3.5	1,800	1,792	203,052	2025/3/18	
	TRANSNET SOC LTD	4.0	500	448	50,763	2022/7/26	
	VNESHECONOMBANK (VEB)	4.224	2,500	2,450	277,609	2018/11/21	
	VNESHECONOMBANK (VEB)	5.942	500	474	53,765	2023/11/21	
普通社債券 (含む投資法人債券)	AES GENER SA	5.0	1,500	1,464	165,952	2025/7/14	
	AMBER CIRCLE FUNDING LTD	3.25	2,000	2,048	232,069	2022/12/4	
	AMERICA MOVIL SAB DE CV	3.125	2,000	2,003	227,020	2022/7/16	
	BANCO DE COSTA RICA	5.25	1,000	1,005	113,876	2018/8/12	
	CEMEX SAB DE CV	6.125	2,300	2,133	241,718	2025/5/5	
	CNOOC CURTIS FUNDING NO.	4.5	1,800	1,869	211,851	2023/10/3	
	CNOOC FINANCE 2011 LTD	4.25	1,000	1,052	119,269	2021/1/26	
	CNOOC FINANCE 2013 LTD	3.0	2,000	1,897	215,006	2023/5/9	
	CNPC GENERAL CAPITAL	3.95	1,000	1,035	117,387	2022/4/19	
	COMISION FED DE ELECTRIC	4.875	1,500	1,522	172,514	2024/1/15	
	COMISION FEDERAL DE ELEC	6.125	1,000	981	111,185	2045/6/16	
	EMPRESA NACIONAL DE PETR	6.25	700	764	86,643	2019/7/8	
	EMPRESA NACIONAL DE PETR	5.25	2,250	2,352	266,547	2020/8/10	
	GAZPROM (GAZ CAPITAL SA)	5.999	3,500	3,556	402,970	2021/1/23	
	GAZPROM (GAZ CAPITAL SA)	4.95	2,500	2,173	246,295	2028/2/6	
	HRVATSKA ELEKTROPRIVREDA	5.875	3,000	3,063	347,153	2022/10/23	
	ISRAEL ELECTRIC CORP LTD	5.0	1,800	1,863	211,100	2024/11/12	
	KAZAKHSTAN TEMIR ZHOLY	6.375	2,250	2,215	251,017	2020/10/6	
	KAZMUNAIGAZ FINANCE SUB	9.125	750	815	92,418	2018/7/2	
	KAZMUNAIGAZ FINANCE SUB	7.0	1,673	1,740	197,262	2020/5/5	
	MAJAPAHIT HOLDING BV	8.0	1,450	1,658	187,876	2019/8/7	
	MAJAPAHIT HOLDING BV	7.75	3,000	3,427	388,370	2020/1/20	
	MYRIAD INTL HOLDINGS BV	5.5	2,000	1,974	223,758	2025/7/21	
	PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR	5.5	2,500	2,687	304,520	2021/11/22	
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	3.25	500	485	55,009	2017/3/17	
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	3.0	500	416	47,233	2019/1/15	
	PETROLEOS DE VENEZUELA S	5.25	3,500	1,696	192,208	2017/4/12	
	PETROLEOS DE VENEZUELA S	8.5	666	361	40,980	2017/11/2	
	PETROLEOS DE VENEZUELA S	6.0	15,500	4,983	564,652	2024/5/16	
	PETROLEOS DE VENEZUELA S	5.375	10,125	3,254	368,730	2027/4/12	
	PETROLEOS MEXICA PEMEX	4.875	2,500	2,456	278,346	2022/1/24	
	PETROLEOS MEXICA PEMEX	5.5	2,000	1,609	182,406	2044/6/27	
	PETROLEOS MEXICANOS	5.5	500	512	58,111	2021/1/21	
	PETROLEOS MEXICANOS	6.375	3,000	3,163	358,422	2021/2/4	
	PETROLEOS MEXICANOS	3.5	3,250	2,900	328,669	2023/1/30	
	PETROLEOS MEXICANOS	4.25	2,350	2,136	242,113	2025/1/15	
	PETROLEOS MEXICANOS	6.875	500	528	59,884	2026/8/4	

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	普通社債券 (含む投資法人債株)	SINOCHEM OVERSEAS CAPITA	4. 5	1, 250	1, 306	147, 996	2020/11/12
		SINOPEC GRP OVERSEA 2012	3. 9	2, 000	2, 062	233, 715	2022/ 5 /17
		STATE BANK INDIA LONDON	4. 125	1, 000	1, 025	116, 229	2017/ 8 / 1
		STATE GRID OVERSEAS INV	3. 125	750	759	86, 022	2023/ 5 /22
		STATE OIL CO OF THE AZER	4. 75	1, 750	1, 516	171, 804	2023/ 3 /13
		TURKIYE HALK BANKASI	3. 875	2, 500	2, 380	269, 748	2020/ 2 / 5
		TURKIYE VAKIFLAR BANKASI	5. 0	2, 000	2, 040	231, 187	2018/10/31
		VTR FINANCE BV	6. 875	2, 500	2, 475	280, 442	2024/ 1 /15
		YAPI VE KREDI BANKASI AS	5. 125	1, 500	1, 519	172, 171	2019/10/22
合 計						30, 761, 401	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年 3 月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	30, 761, 401	92. 4
コール・ローン等、その他	2, 539, 243	7. 6
投資信託財産総額	33, 300, 644	100. 0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産（32,607,946千円）の投資信託財産総額（33,300,644千円）に対する比率は97.9%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1 米ドル＝113.31円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年3月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	33,300,644,157
コール・ローン等	1,352,043,648
公社債(評価額)	30,761,401,991
未収入金	727,730,180
未収利息	336,217,583
前払費用	123,250,755
(B) 負債	362,938,729
未払金	362,938,729
(C) 純資産総額(A－B)	32,937,705,428
元本	6,723,390,426
次期繰越損益金	26,214,315,002
(D) 受益権総口数	6,723,390,426口
1万口当たり基準価額(C／D)	48,990円

(注) 期首元本額10,469百万円、期中追加設定元本額487百万円、期中一部解約元本額4,234百万円、計算口数当たり純資産額48,990円。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・野村新興国債券投信Aコース (毎月分配型) 6,064百万円
- ・野村新興国債券投信Bコース (毎月分配型) 656百万円
- ・野村新興国債券投信・為替ヘッジあり (年1回決算型) 0百万円
- ・野村新興国債券投信・為替ヘッジなし (年1回決算型) 1百万円

○損益の状況 (2015年3月11日～2016年3月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,303,404,991
受取利息	2,298,374,816
その他収益金	5,030,175
(B) 有価証券売買損益	△ 3,724,739,427
売買益	1,696,921,956
売買損	△ 5,421,661,383
(C) 保管費用等	△ 14,978,665
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 1,436,313,101
(E) 前期繰越損益金	43,410,052,648
(F) 追加信託差損益金	1,905,269,401
(G) 解約差損益金	△17,664,693,946
(H) 計(D＋E＋F＋G)	26,214,315,002
次期繰越損益金(H)	26,214,315,002

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年5月28日＞